

2022年が始まりもう一ヶ月が過ぎました。1年なんてあっという間です。みなさんは5年後、10年後の自分を想像したことはありますか？未来の自分はどこにいて何をしているのか。おそらく幸せな生活をしている姿を思い浮かべるでしょう。でも、そうなりたいと思うだけでは実現できませんよ。理想の未来を決定するのは、現在の自分の行いです。毎日少しずつ、自分の夢を叶える準備のための時間を作りましょう。

☆2月の予定☆

- 2/2 (水)～：新中学1年クラス開講
- 2/8 (火)～14 (月)：塾内テスト
- 2/10 (木)：私立高校入試
- 2/11 (金)：建国記念の日：休塾
- 2/16 (水)：公立高校推薦・特色選抜入試
- 2/23 (水)：天皇誕生日：休塾
- いよいよ本格的に入試シーズンが始まります。
- 実力の全てを出して合格を掴み取ろう

受験スタート

1月の私立中学受験を皮切りに、公立中学、私立高校、公立高校推薦と入試が立て続けに行われます。落ち着いて、普段の力を発揮すれば、必ず良い結果が出ると信じています。体調をしっかり整えて、万全の準備をして試験に臨みましょう。みんな応援しています。一丸となって乗り越えよう。健闘を祈っています。

★今村先生のつぶやき★

最近「先生のつぶやきが長い、ジョージが出てこない」というクレーム(笑)をいただきます。今回は短めにします。

上の記事で自分のために時間を使うことを書きましたが、皆さんは1日の1%がどのくらいかご存知ですか？

計算すると、24時間/100=6/25時間、6/25時間=6/25×60分=72/5分、72/5分=72/5×60秒=864秒。

したがって、1日の1%=864秒=14分24秒という計算になります。

たった1%、たった15分だと思ったことでしょう。でも、この時間を毎日積み重ねていくとどうなるでしょう。例えば、1日の2%(約30分)を毎週5日、何かに使うと、1年でどのくらいになるか計算してみます。

30分×5日×52週(1年間)=7800分=130時間です。

ちなみに中学校の英・数・国の年間授業時間は各約116時間程なので、もし平日、あなたが家で30分だけ英語の勉強を続けるとすると、学校の1年分の勉強ができることになります。逆に言えば、それを続けている人と何もしない人では、1年で1年間分の学力の差が開くことになります。1日のたった2%です。自宅学習の大切さが理解できたでしょうか。毎日1時間すれば2年分の差です。こうなるともう中学生の間に追いつくことは難しいです。

今回は勉強時間を例に挙げましたが、自分の1日の数%の時間も自分のために使えない人が、絶対に叶えない目的を達成することができるのでしょうか？ずっと頑張り続けなくてもいいのです。ゆっくりする時間も必要です。毎日ほんの少しだけ、自分自身のために、今できる「努力の積み立て」をしていきましょう。



ジョージの

気になるお話

プラナリアは切られても死なないどころか、記憶を引き継げる

プラナリアは再生能力があることで知られています。細胞は体のどんな部分にでも変化

できるため、切られた部分をまた作れるのです。また様々な実験から、頭を切って再生させた

個体は、頭とともに記憶も再生していることが分かりました。さらにすごいことに、プラナリアは自分以外のプラナリアを食べることで、記憶を引き継ぐことも可能なのだそうです。

